

“お客様”から  
“仲間”へ

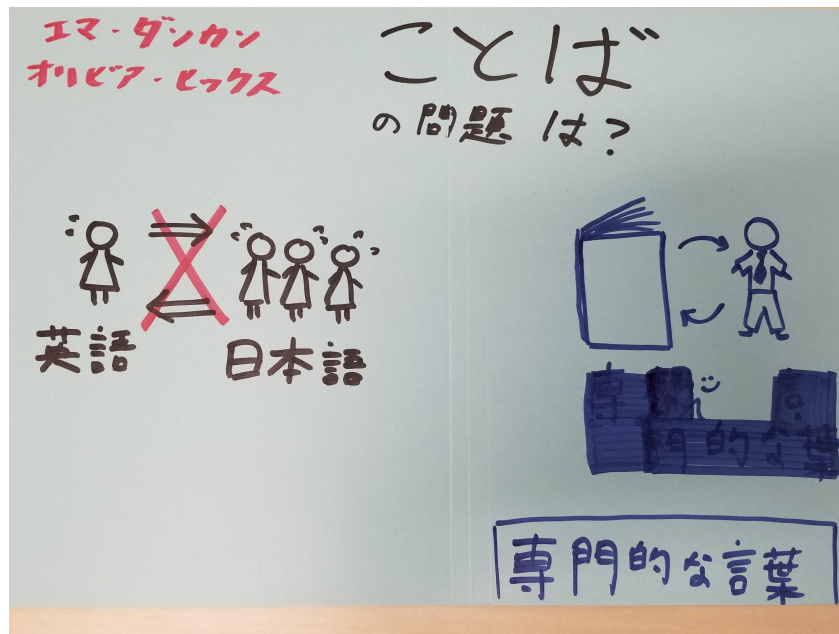
留学生 × 地域の関わり方

# ★留学生と地域の壁

1. 言葉
2. 文化の違い
3. パーソナリティ
4. 仕事のタイプ

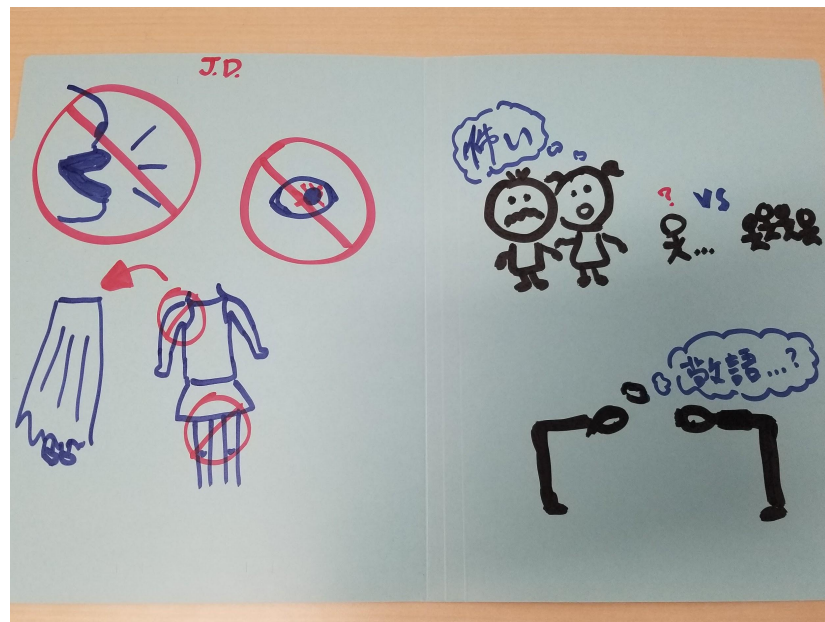
# 1. 言葉

- ・学生だけでなく、ALTの先生と日本人の先生同士でも壁がある。
- ・専門的な言葉が多い職場の場合、分かるまで時間がかかる。  
質問や伝え方が難しい。



## 2. 文化の違い

- ・服装について、気を付けたつもりが注意される。
- ・アウトグループからイングループに入るのが困難。
- ・敬語を使う相手が分からない。



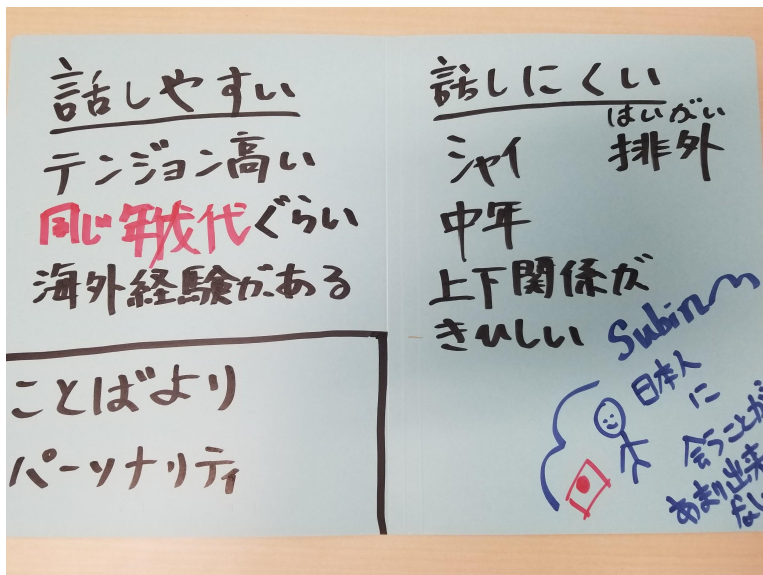
### 3. パーソナリティ

#### 話しやすい人

- ・テンションが高い
- ・年が近い
- ・海外経験がある

#### 話しにくい人

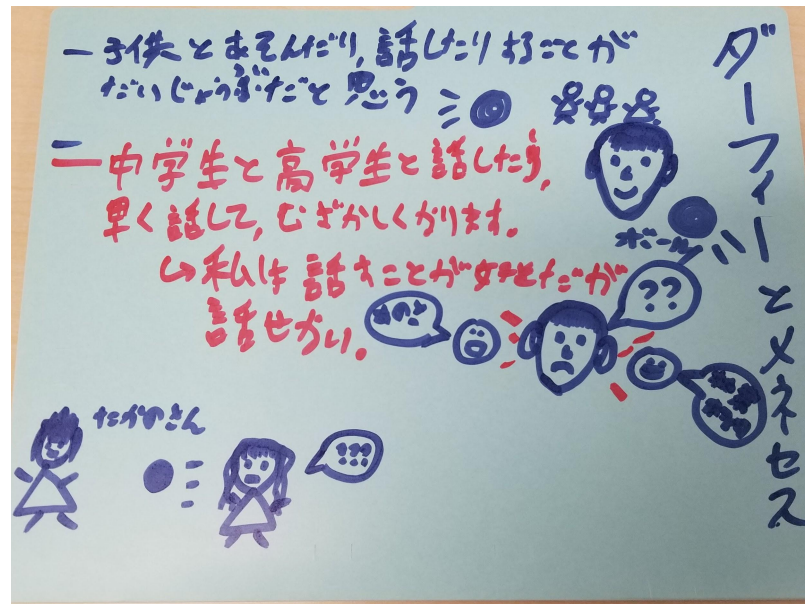
- ・シャイ 排外的
- ・ミドルエイジ
- ・上下関係が厳しい



・・・自分自身のパーソナリティにもよる。

## 4. 仕事のタイプ

- ・子どもと話したり遊んだりすることは問題ない。
- ・中学生や高校生は話すスピードが速いので分からないことがある。
- ・古い日本語は覚えるのが大変。



★お客様⇒仲間

になるために

お客様⇒仲間になるために

## 一緒に○○する

- ・飲み会に行く
- ・歌を歌う
- ・ご飯を作る・食べる
- ・運動する
- ・ゲームは世界共通語

→ お互い楽しく相手と過ごせば、良い関係になれる。





お客様⇒仲間になるために

## 相手を知る／相手に知ってもらう

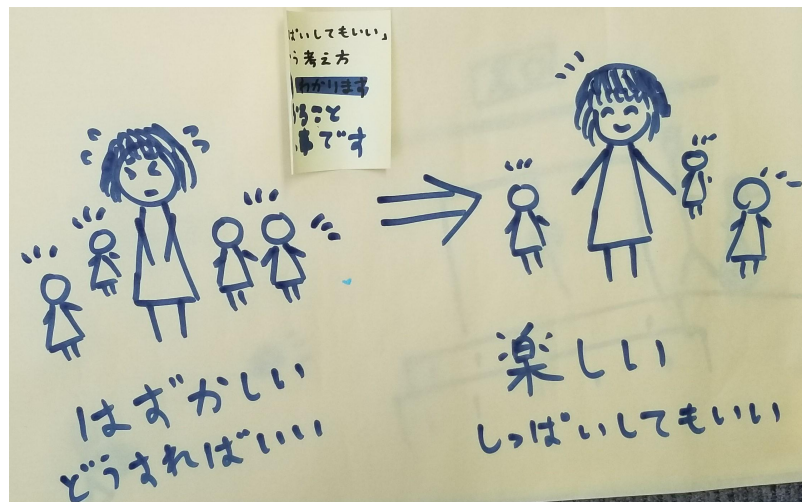
- ・自己紹介をしっかりする
- ・名札を付ける(一度聞いたただけだと覚えられない→話しかけづらくなる)
- ・生活や文化について話す
- ・質問をする(遠慮しない)
- ・子供の親に会う
  - お互いがイングループになる努力をする。



お客様⇒仲間になるために

## 重く考えすぎない

- ・すべてが自分の期待するものだと思わない
- ・自分の弱さを受け入れる
- ・くだけた話し方で話す
- ・「失敗してもいい」という考え方を持つ



お客様⇒仲間になるために

## 信頼のサイクルを構築する

- ・お互いの目標を決める

